

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21の取得を目指す			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21取得後の環境活動レポートを作成・開示する												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】本社社屋に太陽光パネルを設置する							7.2						13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・本社社屋に太陽光パネルを設置し、発電量・使用料を管理するなど、持続的な利用を検討中												12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に定め、朝礼・ポスター等を通じて、社員に周知徹底を図っている																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に定め、朝礼・ポスター等を通じて、社員に周知徹底を図っている																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・【予定】知的財産保護に関する社員研修を実施する									8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・就業規則に定義 ・社員・顧客情報に関しては、管理体制を確立し、会議で周知するなど、厳正に対処している																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・鉱物を取り扱う事業は未実施(今後該当する際には改めて確認)																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・協力会社との対話を通じた人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行っている					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・資材の仕入・保管管理、工事現場で想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している			3.9									12.4								
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している ・顧客の声はグループウェア等を利用し、社内共有している													9							
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・環境に配慮した施工方法等を積極的に提案している						6						12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の防災工事・災害復旧工事等を積極的に受注し、自然との共存に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域に根差した企業を目指して、地域の方々の声を大切に、安心・安全な工事を遂行している				4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域の防災・減災キャンペーンに参画 ・地域の災害対策組織に加盟し、災害時の復旧協力や冬季の除雪作業にも積極的に取り組んでいる				4								11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・県産材を積極的に利用している ・地元の企業を優先的に利用し、地域の商材を積極的に活用している									8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化している ・経営者が、経営理念・経営目標等を都度社員に説明し、共有している										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内会議や全体朝礼等で、社員に向けて、繰り返し法令遵守の重要性を説明し、周知している																			16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者を明確にして、体制を整備している																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・行政機関・地域社会・顧客と対話し、随時対策等を協議しながら進めている																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・業務の属人化を防ぎ、見える化するためにIT化を進めている																			16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスを整備する																			16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・災害発生時の業務連絡体制、アクションフローを確立している											9		11		13	13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・技術者の確保に向けて、新規採用・経験者採用を継続する ・社内各分野における組織の見直しを進めている										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）